

令和5年度 文化観光局 予算概要について

5年度は、コロナ禍による交流人口の減少や住民同士のつながりの希薄化など、複雑・多様化する社会課題を踏まえ、文化観光施策を通じた賑わい創出と地域コミュニティの活性化に取り組み、都市の活力を生み出すことで、「選ばれる都市」「住みたい・住み続けたいまち」の実現を目指します。

文化観光局主要事業

1 市民の文化芸術活動の支援と環境整備 [P4]

次世代を担う子どもたちの豊かな創造性や感受性を育むための文化芸術体験機会の充実と、市民の皆様やNPO法人等が主体となって行う文化芸術活動の支援により、地域コミュニティの活性化につなげ、市民の皆様的心豊かな生活の実現を目指します。

また、文化施設の運営を通じて、文化芸術を身近に親しむ機会の提供や様々な魅力の発信とともに、地域特性等に応じた区民文化センターの整備や本市の文化施策の拠点である横浜美術館、横浜能楽堂の長寿命化に向けた大規模改修を進めます。

2 文化芸術創造都市による街の賑わい創出 [P6]

リニューアルオープンする横浜美術館等を会場とする現代アートの国際展の開催や都市の新たな夜景を街ぐるみで創り出す創造的イルミネーション、文化芸術を通じた国際交流の展開により、都市の魅力を高め、横浜のプレゼンスの向上と街の賑わいの創出につなげます。

また、歴史的建造物や公共空間等を活用し、創造的な人材や企業・地域との協働の推進により、創造性を生かしたまちづくりを進めます。

3 横浜の魅力を生かした観光コンテンツの創出と国内外からの誘客促進 [P8]

横浜ならではの魅力的な観光資源に加え、集積の進むグローバルブランドホテルや音楽アリーナ等と連携し、戦略的な誘客プロモーションを一層強化します。

また、訪日需要の高まりを捉え、インバウンド獲得に向けて積極的に施策を展開します。

さらに、活気にあふれ、市民が誇れる観光・MICE都市の実現に向け、DMOを中心に多様な関係者を巻き込んだ体制を構築し、専門性の高いマーケティング、効果的なプロモーションなどを行うことで市内経済の活性化に取り組みます。

4 グローバルMICE都市としての競争力強化 [P10]

アフターコンベンションの充実等、参加者増・観光消費額増につながる魅力づくりや、関連産業育成・ビジネス機会拡大に向けた取組を推進することで、市内経済の活性化を図ります。

あわせて、経済効果の高い中大型の国際会議・医学会議等の誘致を加速し、グローバルMICE都市としての競争力を強化します。

お問合せ先		
文化観光局総務課長	相馬 美輝	Tel 045-671-4346

文化観光局 お問合せ先一覧

頁	事業名	担当	電話番号
2	令和5年度 文化観光局予算案について	総務課長 相馬 美輝	671-4346
4	1 市民の文化芸術活動の支援と環境整備		
4	1(1) 芸術文化教育プログラム推進事業	文化振興課長 鬼木 和浩	671-3703
4	1(2) 文化施設運営事業	文化振興課施設担当課長 檜崎 和雄	671-3860
5	1(3) 文化施設整備事業	文化振興課修繕担当課長 吉田 直人	671-4376
5	1(4) 横浜能楽堂大規模改修事業	文化振興課施設担当課長 檜崎 和雄	671-4376
5	1(5) 横浜美術館大規模改修事業	文化振興課修繕担当課長 吉田 直人	671-3860
6	2 文化芸術創造都市による街の賑わい創出		
6	2(1) 横浜トリエンナーレ事業	文化プログラム推進課担当課長 丸山 晶子	671-4310
7	2(2) 創造的イルミネーション事業	創造都市推進課創造まちづくり担当課長 長谷部 千晶	671-4241
7	2(3) 創造都市推進事業	創造都市推進課長 新谷 雄一	671-3425
7	2(4) 創造限界形成事業	創造都市推進課担当課長 倉持 知子	671-2277
8	3 横浜の魅力を生かした観光コンテンツの創出と国内外からの誘客促進		
8	3(1) 戦略的誘客プロモーション事業	観光振興課集客推進担当課長 酒井 理子	671-4232
9	3(2) 戦略的賑わい創出事業	観光振興課集客推進担当課長 酒井 理子	671-4232
9	3(3) 三溪園施設整備等支援事業	観光振興課長 斎藤 信明	671-3940
9	3(4) DMO推進事業	観光振興課長 斎藤 信明	671-3940
10	4 グローバルMICE都市としての競争力強化		
10	4(1) MICE誘致・開催支援事業	MICE振興課長 梶 晃三	671-4233
10	4(2) 20街区MICE施設整備運営事業	MICE振興課施設担当課長 坂田 和行	671-4262